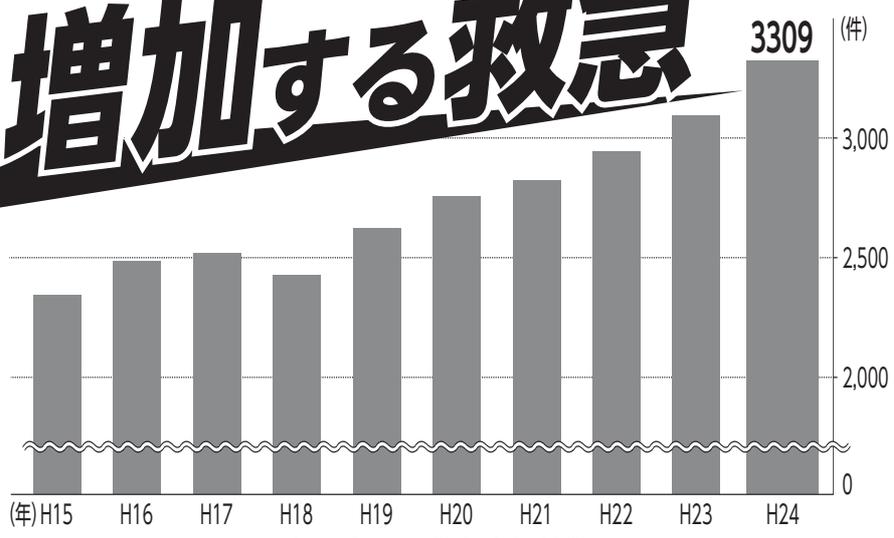


- 主な内容
- 2……平成25年度市職員採用候補者試験
 - 3……がん・生活習慣病予防シンポジウム☆健康体感プチフェスタ
 - 4……二次救急実施病院、とれなばイベント、名張ゆめづくり協働塾

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



増加する救急



急病や交通事故などで、生命の危険があるときに、市民の皆さんの生命を守る救急車。市内の救急出場件数は、平成24年、過去最高の3,309件となり、年々増加傾向にあります。

今号では、救急車の利用状況や、救急車の適正利用について名張消防署 橋本英明救急救命士に話を聞きました。

☎名張消防署 ☎63-0999

救える機会を逃さない「命にやさしい救急車」でありたい



名張消防署 救急救命士 橋本 英明

増える救急出場件数と延びる搬送所要時間

救急車は、生命の危険が生じる恐れがある傷病者を、安全、迅速に応急処置を行いつつながら搬送するもので、市民の皆さんの大切な共有財産です。市内には、4台の救急車を配置し、24時間体制で運用しています。出場件数は、年々増加傾向にあり、平成24年は、過去最高の3,309件を記録しました。

救急車の適正利用を！

この救急車が無いといった最悪の事態を避けるために、救急車の適正利用をお願いします。昨年救急搬送された半数以上の人は、入院の

- 次のような症状が確認できる場合は迷わず「119番通報」してください。
- ◆意識がない(呼び掛けに応じない、ぐったりしている)
 - ◆急な胸の痛み、呼吸困難
 - ◆激しい頭痛(経験したことのない激しい痛み)
 - ◆大量出血や広範囲のやけど
 - ◆手足が動きにくい、ろれつが回らない など

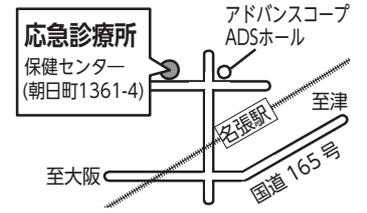
必要のない「軽症者」でした。自ら病院へ行くことはできるが、診察してもらえない病院が分らないときは、まずかかりつけ医に連絡してください。つながらないときは、「応急診療所」や、「三重県救急医療情報センターコールセンター」をご利用ください。

命を救える機会を逃すことの無いように、本当の意味で「命にやさしい救急車」でありたいと考えていますので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

応急診療所 ☎63-3913

| 診療日 | 診療時間 |
|--------------------|--------------------------------|
| 平日(月～土曜日) | 午後8時～11時 |
| 休日(日曜日・祝日・お盆・年末年始) | 午前9時～正午 午後3時～5時 午後8時～11時 |

※受付時間は、診療時間終了30分前までです。



三重県救急医療情報センターコールセンター

24時間体制で受診可能な医療機関を紹介 ☎64-1199

みえ子ども医療ダイヤル

子どもの急な病気やケガなどについての、小児科医師による電話無料相談

毎日 午後7時30分～11時30分 ☎#8000

※IP電話などは… ☎059-232-9955